2020年9月15日　対馬野生生物保護センター
季刊誌89号 〒817-1603 対馬市上県町佐護棹崎公園内
TEL:0920-84-5577　FAX:0920-84-5578
E-mail:twcc2011@yahoo.co.jp

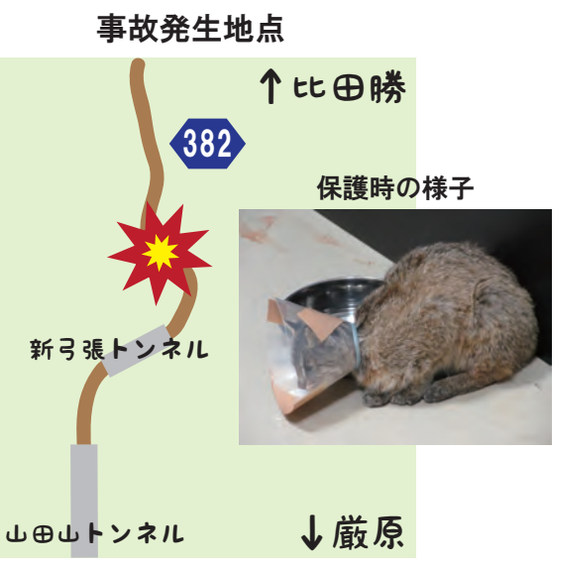
とらやまの森

http://www.kyushu/env.go.jp/twcc/

2020　秋号
NO.89

FK-89（愛称：みーちゃん）、野生復帰に向けてリハビリ中！！

5月13日、上県町樫滝の国道上でうずくまっているヤマネコがいるとの通報を受け、成獣のメスのヤマネコ（Fk-89愛称:みーちゃん）を救護することができました。レントゲン検査によって交通事故が原因と思われる骨盤骨折が認められたことから、対馬野生生物保護センターで治療を開始しました。



その後、飼育場所を野生順化ステーションに移し経過観察をしているところです。野生復帰までには期間がかかると思われますが、無事に樫滝に放獣できるよう、職員一同努めてまいります。

対馬島内のドライバーのみなさまへ！

秋から冬はヤマネコにとって親離れと繁殖の季節であり、行動が活発になります。それに伴い、毎年多くの交通事故がこの季節に起きています。ドライバーのみなさまには、ヤマネコの交通事故が起こらないよう安全運転を心がけていただくようお願いいたします。特にヤマネコの事故の危険性が高いところにはヤマネコ飛びだし注意の看板が設置されていますので、看板を見かけた際は注意して運転してください。ご協力お願いいたします。

開館時間と休館日のお知らせ

【開館時間】10時～16時30分（入館は16時まで）　※通常開館日も臨時休館となる場合があります
【休館日】月曜日（月曜日が祝祭日の場合は開館、翌日火曜日に休館）、年末年始（12月29日～１月3日）
9月23、28日　10月5、12、19、26日　11月2、9、16、24、30日　12月7、14、21、28日

対馬の環 News

イベント情報

軽トラ市

2020年11月15日(日)開催予定
内山区鮎もどし自然公園

毎年新鮮な手作り野菜などを販売している軽トラ市ですが、今年は新型コロナウイルスの感染予防対策をとりながらの開催の可否を検討しています。
※雨天中止

昨年の軽トラ市の様子

とらやま祭り

2020年10月3日（土）開催予定
対馬野生生物保護センター

10月8日のとらやまの日にちなんで、とらやま祭りを開催します。今年も様々な企画を用意します。また、ツシマヤマネコ交通安全ポスター展の表彰式を併せて行う予定ですので、ぜひご来場ください！お待ちしています♪

昨年のとらやま祭りの様子

※イベントは中止・変更となる場合もあります。最新情報は対馬野生生物保護センターHPをご覧ください。

ヤマネコ教室受け入れ状況

［対馬島内の申込のみ記載］

5月 厳原小学校(3年生)

6月 小綱小学校(3・4年生)
鶏鳴小学校(4年生)

7月 豊玉小学校(5年生)
佐須奈小学校(5年生)
比田勝小学校(4年生)
東部中学校職場体験

8月 佐須奈中学校職場体験
教員社会研修

ヤマネコ教室のご依頼、お問い合わせは
対馬野生生物保護センターまで！

中学生の職場体験の受入れを行いました

7月28日～30日の3日間と8月4日～6日の3日間、センターでは中学生の職場体験を受入れました。センターでの仕事内容を知ってもらった上で、掲示物の作成や、施設管理など様々なことを体験していただきました。

3日間という期間の中でどのくらいのことを学べたでしょうか。今回のような職場体験に限らず、日々の生活の中で興味を持つものや身近なものに関する知識を得て、広い視野を持って将来について考えていってもらえたら！と思います。

シカ対策について

今年度も環境省では、対馬のシカ対策に取り組んでいます。7月27日には「対馬ニホンジカ対策戦略会議」を開催しました。この会議では、林野庁や対馬市・長崎県の農林業や環境の担当部署の方々と共に、対馬のシカ個体数を減少させるための取り組みについて検討しています。

また、国指定鳥獣保護区での試験捕獲も無事終了しました。ご協力いただいた地域の皆様、ありがとうございました！

センター用語

夏羽（なつばね）（4ページ）…繁殖期の羽のこと。ふつうオスのほうが派手であるが抱卵・子育てをオスがする場合は逆のこともある。

やまねこ News

貝口でヤマネコの繁殖が確認されました

6月中旬ごろ、「仔ヤマネコを見つけたが母親が見当たらない」との通報がありました。育仔放棄が心配されたため貝口に自動撮影カメラを設置しましたが、翌日には2頭の仔ヤマネコと母ヤマネコの元気な姿が撮影され、無事撤収しました。

これからの時期、親離れした亜成獣ヤマネコが単独行動を始めます。道路に飛び出したり、倉庫に迷い込んだりすることが予想されます。安全運転と、目撃情報の通報にご協力お願いします。

目撃情報の通報をいただいた方には、このようなヤマネコの特徴などについて確認させていただいています。

第9回ツシマヤマネコ交通安全ポスター展

今年も7月下旬から9月5日までの期間で、ツシマヤマネコ交通安全ポスター展の作品募集を行いました。今年のテーマは「ツシマヤマネコの交通事故をなくそう」です。作品は現在選考中ですが、入賞者には豪華な賞品が贈られます。10月3日に開催予定のとらやま祭りの日に併せて、入賞者の表彰式も行う予定です！今年はどんな作品が入選するのでしょうか！？

入選作品は、10月～1月まで対馬島内を巡回して展示していきます。お子さんや知り合いの方の応募作品などもぜひご覧いただければと思います♪

昨年の展示の様子

いきものクイズ

対馬の川で採れるツガニ（モクズガニ）のオスとメスはどこで見分けられるでしょう。

答えはウラ（４ページ）をみてね！

対馬にいる生き物をご紹介します！

第13回

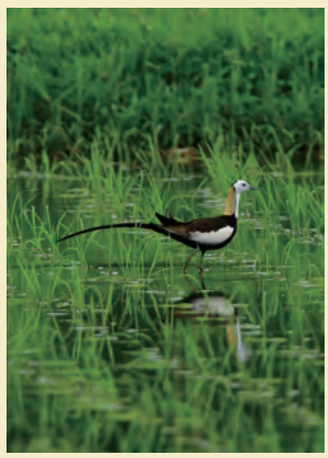
レンカク

学名：*Hydrophasianus chirurgus*

バードウォッチャー憧れの鳥、「レンカク」。鳥の島、対馬でも中々見ることが出来ません。何故ならこの鳥はインド～中国周辺に生息しており何かしらの理由により飛来した迷鳥だからです。

夏羽（繁殖羽）が非常に特徴的で尾羽が長くなり、後頭部周辺が金色になります。また、成鳥だけでなく雛にも特徴があり、体に対して非常に大きな脚を持ち、生まれてすぐに歩いたり水に潜れたりもするスーパー赤ちゃんだったりします。

繁殖形態も特徴的で１妻多夫制でオスが子育てをします。また、子育てをするオスをメスが取り合ったり、オスが育てている雛をメスが襲い、子殺しをしてその後オスを夫に迎えるという驚きの一面も持っています。オスが子殺しをするというのはライオンが有名で、クマなどでも確認されていますが、メスが育児中のオスを狙って子殺しをするというのは珍しい生態です。メスにとってオスは子育てをする希少資源なんだとか…。



今回の対馬のあの人この人は…

No.25　元（もと）下島（しもじま）AR（アクティブ・レンジャー）武田竜典（たけだ たつのり）さん

今のお仕事は何をされていますか？

「対馬市農林水産部　農林・しいたけ課　有害鳥獣対策室」の事務員で主にイノシシ、シカといった有害に関する担当をしています。仕事内容は、有害鳥獣の捕獲を許可されているハンターさんの捕獲申請や農地を守るための防護柵の受付、そして対馬営み協議会での加工業務のお手伝いなどです。

昨年まで下島の野生順化ステーションでARとして働かれていましたが、そもそもARになるのに全国の中で対馬を選んだ理由はなんですか？

地元の京都とは文化や生態系に違いがあって、面白そうだったからですかね。もともと虫の研究をしていて、対馬でも標本づくりのイベントをしたこともあります。

対馬に移住してみてどうですか？

とにかくいい人たちと出会えました。日々楽しく過ごさせてもらってます。あとは、対馬は自然との距離感が近く、新鮮な食材が手に入ったり、身近に狩猟や釣りなどがしやすい環境があることが大きな魅力だと思います。

今後の取り組み、抱負をお願いします。

今年度から始めた今の仕事をがんばります。そして、自分も今までより有害鳥獣の捕獲数を増やせるようにしたいです。

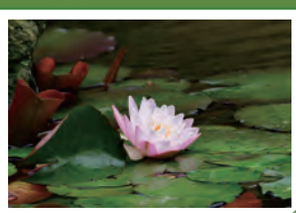
編集後記

今年の夏はどのように過ごしましたか？なかなか思うように動けない中、来年はここに行きたい！あれをしたい！と、もう来年の夏の計画を立てる人もいたのでは…！？

今日の一枚　by 飼育員　太田

今年はジメジメ、ムシムシな日々が続きましたが、梅雨だからこそ楽しめる景色がありました。

センターの池にある蓮の蕾が連日の雨で柔らかくなり美しい花を開かせていました。泥に根を張り、雨に打たれて開花する蓮に逞しさと可憐さを感じました。



いきものクイズの答え

ひっくり返してお腹が丸いのがメスで、三角なのがオスです。９月に旬を迎えるツガニ。卵を持ったメスはうまいのだとか！

ツガニ

左がメス、右がオス

★「とらやまの森」の記事を引用される際には、出典が「とらやまの森」であることを明記して下さい。